

# 議会だより

町民議会開幕！

現場の声を、そのまま議場へ

一般質問席



# 一歩前へ

## 町民の声を、議会の力に

令和5年の統一地方選挙において朝日町議会は無投票となり、議会の担い手不足という課題が改めて浮き彫りとなりました。町民の声を確かに反映するには、議会をもっと身近に感じていただくことが大切です。農業を生業とする議員が多い強みを生かしつつ、多様な業種、女性、青年の皆さんの声を直接伺い、議会活動と政策提案に反映していきたい——その思いを議員と町執行部で共有し、町民議会を開催しました。

参加していただいた皆さんに感謝申し上げます。

朝日町議会議長 阿部為吉



## 感想と思いをいただきました。

**こんの 今野 さん** 議会中継を視聴するのと実際に議場に立つのとでは違い、当然ですがとても緊張しました。多くの方のおかげで議会が開かれていると感じ、この場に立つ貴重な機会をいただけたことに感謝しております。今後も町民の声が届く議会であってほしいと願っています。また、自分は町の観光業に少しでも貢献できればと思っています。身近な人の声を議会に届けるのも地域おこし協力隊の活動の一つと考えていますので、気軽にお声がけいただければうれしいです。



**あべ よしたか 阿部 佳孝さん (写真中央)** 私は、朝日町に限らず、日本の最大の問題は人口減少であり、少子化対策こそが喫緊の課題と考えています。町民議会では、町としても重要な課題であるとの回答があり、対策が実行されることを期待します。我々企業は“人”こそ最大の資源であると考えています。このたびこのような機会をいただき大変感謝しております。今後も継続されることを期待しますし、さまざまな人の意見が出てくることを願っています。





# 町民参加型議会



## 参加していただいた皆さんの

しらた のりひこ  
白田 憲彦さん

初めてのことで分からないことも多く、町民議会の難しさを痛感しました。新規就農者が農業を継続できる環境づくりなど、若手農業者の会としてできることを積極的に取り組んでいきます。



あんどう なおゆき  
安藤 尚之さん  
(写真左)

直接、町からお話が聞けて良い機会でした。



ただ えりこ  
多田 恵理子さん (写真右)

参加者が女性、男性が半々くらいで良いと思いました。リアルタイムで困ったことを直接発言できる場はすごく大事です。個人、グループ活動ともに、やるべきことを楽しみながら行動に移していきたいです。朝日町で「自分はどう生きたいか」「どうありたいのか」をじっくり考え、自分自身と向き合う時間を作ってほしいと思います。「自分を生きるのは楽しい!」と思える女性があふれる町にしましょう。



# 質疑は、内容は

## 町の農業について

### 質問

1 朝日町の農業について

- (1) 就農後3～5年間の経営安定期を支える制度の拡充は可能か。
- (2) 既存農家と新規就農者の連携・研修の仕組みをどう考えているか。

### 町長

朝日町では、高齢化や後継者不足で産地継承が課題のため、「りんごの郷協議会」を立ち上げ、担い手確保と樹園地継承を進めています。既存農家の技術継承と新規就農者の発想を取り入れるため、年3回の「みらい塾」の実施や果樹組合・若手農業者の会の研修・情報交換を継続し、農家同士の連携強化とりんごブランド維持に努めています。



朝日町若手農業の会  
しらた のりひこ  
白田 憲彦さん

## 維持・運営を重視した公共施設の見直し

### 質問

人口減少を前提に「戦略的に縮む」まちづくりへ転換し、住宅支援などで人口の流出を防ぎつつ、箱ものは維持管理・長期コスト重視に考えをシフトすべきだ。未使用・低利用の施設や廃校の利活用、解体方針についての町の考え、そしてその反映状況と、今後の過程で町民・事業者がどのように関わっていけるのかを伺う。

### 町長

町有施設は約70施設ありますが、現在、未使用の施設はありません。利用頻度が低いのは主に廃校で、利用状況は各担当課が把握しています。廃校舎は現在5カ所で、うち1カ所(旧西五百川小学校三三分校)は県指定文化財のため、継続維持します。残り4カ所は公民館や地域団体、農家の作業場などとして貸し出していますが、老朽化が進んでおり、安全性や維持管理費を踏まえ、時期は未定ながら解体方向で検討しています。町は公共施設総合管理計画(平成28年度策定)に基づき、施設量の適正化・長寿命化・配置見直しと民間活力導入を進め、義務教育学校建設と並行して今後増加が見込まれる廃校の利活用や解体についても、町民や事業者と協働で検討していく考えです。



朝日町建設総合組合  
あんどう なおゆき  
安藤 尚之さん  
せいの ひでき  
清野 英樹さん

## 女性が輝くまちづくりについて

### 質問

「自分を生きるのが楽しい」と感じられる女性が多い朝日町を目指しているが、現実には家事・育児・仕事に追われ、本当にやりたいことを我慢している女性もいる。そこで、性別役割の固定観念を見直し、誰もが自分らしく生きられる意識改革を進めるための取り組みを行っているか。また、女性が町内で起業し、活躍できるような起業支援策はあるのかを伺う。

### 町長

朝日町では、男女が個人として尊重され、自由に選択し、それぞれの能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現が不可欠と考えています。一方で、性別役割への無意識の思い込みが残るため、令和3年策定の「男女共同参画基本計画」に基づき、パネル展示や広報特集、SNSによる情報発信などで意識啓発を進め、今後は推進員による出前講座なども検討します。また、男女問わず起業支援は人口流出防止や地域活性化に重要と考えており、「創業支援事業費補助金」を設けています。今後も制度の周知を図るとともに、創業セミナーや相談体制の充実を進め、安心して起業できる環境を整えます。



朝日町女性グループ  
YUKARI (ゆかり)  
ただ えりこ  
多田 恵理子さん  
さとう ちほ  
佐藤 智穂さん



# 各団体代表議員の

## 町の観光について



朝日町地域おこし協力隊  
今野 颯さん

### 質問

道の駅あさひまち「りんごの森」を含む町内各施設・町内イベント（町主催・町民主体を問わず）の開催情報を、国道通行者や来訪者に分かりやすく周知するため、道の駅国道沿いへ向けた電光掲示板の設置や、町内イベント情報を一覧できる案内掲示板などの整備を検討できないか伺う。

### 町長

道の駅あさひまち「りんごの森」は年間 30 万人超が来場し、道の駅でのマルシェイベントにも多くの来場者がありました。イベントの集客には事前周知が重要で、町の主要イベントでは SNS・チラシ・TV やラジオに加え、開催 3 週間前から国道・県道沿い 7 カ所に PR 看板を設置しております。PR 看板は効果的で低コストなため、道の駅イベントでも設置できるか管理会社と検討します。また、観光 3 施設にデジタル掲示板設置を検討中で、施設情報や飲食店情報なども発信し、周遊観光促進につなげていきます。他施設事例やコストも調査し、効果的な PR を進めます。町民や各種団体が主催するイベントについても PR 看板の貸し出しや作成支援を行い、観光協会のホームページや SNS、今後導入予定のデジタル掲示板への掲載も含め、情報発信を強化します。

## 人口減少と企業誘致の対策は

### 質問 ①人口減少対策について

朝日町は消滅可能性が指摘される中、既存の施策は他自治体と同質化している。子育て世帯や移住者に向けた祝金の大幅拡充や外国人特区の設置など、より踏み込んだ抜本策を検討すべきではないか。

### 町長

国推計でも人口は大幅減へ向かう見通しです。町は「縮充」の考えを取り入れつつ、総合戦略による人口ビジョンの実現、人口減少の抑制に取り組んでいます。既存の祝金の大幅拡充は現状困難ですが、新たな二拠点居住者祝金・外国人材の定着に向けた施策については調査研究を進め、広域連携しながら検討していきます。

### 質問 ②企業誘致・交流について

企業誘致の実績が乏しい要因をどう分析し、具体策をどのように検討しているか。また、ダイキン工業(株)・パナソニック(株)・ミズノ(株)などとの関係を生かし、空気まつり単発ではなく通年で社員交流・来訪を促す仕組みを作れないか。

### 町長

成果が出ない主な要因は交通アクセスの弱さとオーダーメイド型企業誘致の時間的負担と分析しています。課題の即時解決は困難ですが、これまでの企業連携を生かし、再整備中のコテージ村と世界に唯一の空気神社を軸に交流拡大・誘致を粘り強く推進します。また、世界的有名誌で「2026 年に行くべき世界の旅行先」に山形県が選ばれたことを追い風として町の PR を強化していきます。



朝日町事業振興協議会

あべ 佳孝さん  
さとう 欣治さん  
佐藤 けんじ  
わたなべ ゆういち  
渡辺 裕一さん

初めての町民議会、皆さんの質問やご意見はこれからの町の課題として、さまざまな場面で議論させていただきます。ありがとうございました。

町民議会当日の様子は、録画中継でご覧になれます。



令和7年  
12月定例会

# 補正予算の主な内容

## 令和7年度一般会計補正予算（第5号）

可決

歳入歳出それぞれ5,900万円を増額し、総額を70億9,150万円とするもの。

### ○補正の主な内容

- ①町の魅力を広く発信 ..... 30 万円  
…国から「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を受け、朝日町の魅力を発信する関係人口創出事業を実施するもの。
- ②山形市直行バスの修繕など ..... 80 万円  
…タイヤの交換費用などの修繕料を増額するもの。
- ③空き家等解体補助 ..... 525 万円  
…補助金申請数の増に伴い、予算の増額を行うもの。
- ④重度心身障害者医療費 ..... 300 万円  
…医療費の増に伴う不足分を増額するもの。
- ⑤障害児通所支援事業費 ..... 150 万円  
…利用者拡大に伴う経費を増額するもの。
- ⑥有害鳥獣被害対策推進事業 ..... 330 万円  
…電気柵設置希望の増および、住宅近くに有害鳥獣を誘引する恐れのある果樹の伐採に対する補助事業を創設するもの。
- ⑦県払い下げ除雪ドーザーの整備など ..... 632 万円  
…山形県から払い下げの除雪車両を購入および導入するための経費。
- ⑧義務教育学校建設用地の地質調査 ..... 400 万円  
…町立義務教育学校「あさひ未来学園」建設予定地の地質調査を行うもの。
- ⑨秋葉山交友館（北部公民館）入口の自動ドア更新 ..... 70 万円
- ⑩水路の修繕 ..... 200 万円  
…令和6年度の大雨により被災した助ノ巻水路の復旧工事を行うもの。

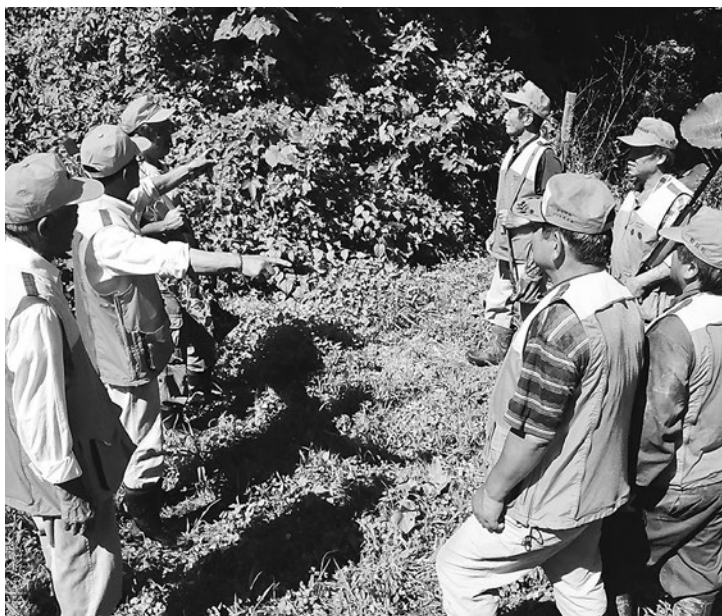


## 12月定例会 議案質疑

### 議題75号

### ライフル銃所持等の助成

石井議員 ライフル銃による有害鳥獣等駆除のため、町長の推薦があれば早期に



有害鳥獣対策実施隊

ハーフライフルを所持することができると。それに伴い、銃の購入や保管箱などへの助成はどうなるのか。

農林振興課長 銃器および銃保管庫の購入経費については、経費の3分の1（上限10万円）を補助します。

また、狩猟免許取得に係る経費および銃所持許可に係る経費については、補助対象経費の2分の1を補助します。

### 予防接種費の減額

鈴木義昭議員 新型コロナ

ナワクチン予防接種費の1500万円減額の理由は。

健康福祉課長 昨年度の

新型コロナナワクチンは、自己負担額が3500円でしたが、今年度は自己負担額が78000円に増額となったため、町の予算を減額したものです。

### 義務教育学校 地質調査委託

細谷議員 義務教育学校

建設予定地の4力所の地質調査の結果次第で、建物の配置場所が変更になる可能性はあるのか。

教育文化課長 地質調査

は建物の基礎を確定するために実施するものであり、周辺調査でも問題がないとの確認を得られていることから、設置場所の変更はないものと考えています。

### 運転免許証返納

和田議員 高齢者運転免

許証返納事業の内容は。

危機管理対策室長 高齢

者が自主的に運転免許証を返納した際に、デマンドタクシー、山交バス、またはタクシーのいずれかで利用できる乗車券を支給する事業です。対象件数は15件で、1件あたり2万円分を支給します。



運転免許証を自主返納した際に、申請すると交付される運転経歴証明書

### 子実用トウモロコシ 作付支援

白田議員 子実用トウモ

ロコシの生産と、米価高騰による作付転換と畜産業への影響は。

農林振興課長 米価高騰

により水稻栽培への転換が進むと、飼料価格の上昇にもつながり、町内の畜産農家への影響も生じると考えられます。今後、国や県の動向も注視しながら、町の支援策についても検討します。



子実用トウモロコシ

## 関係人口創出事業の活用とは

**阿部正明議員** 「関係人口創出事業の内容と財源は。また、町民もこの事業を活用できるのか。」

**政策推進課長** 国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を活用し、地域おこし協力隊ＯＢと連携して、都内で町のファンづくりイベントを企画しています。現役の協力隊員による類似のイベントの実績もあり、現時点では事業者の募集を行う予定はありません。



現役隊員が実施した関係人口創出イベント「朝日町語ら night」の様子

## 除雪車両購入

**鈴木義昭議員** 県からの払い下げによるドーザー購入は増車となるのか。また、オペレーターの人数や除雪距離は昨年より増えたのか。



町民の足を守る除雪車両

**建設水道課長** このたびの購入は、故障時のバックアップのための増車です。オペレーターは22名体制で、除雪距離は昨年度と同程度です。

## 地域おこし協力隊について

**柴田議員** 今回の人事院勧告による地域おこし協力隊の給与等の増額改正について、3名分のみの記載となっているが、他の隊員への対応は。

**総務課長** 現在総勢12名の隊員が着任しており、そのうち9名の隊員については会計年度任用職員として増額改正しています。その他3名の隊員については、業務の委託契約のため別途増額しています。

## 空き家解体申請増加

**青木議員** 当初の想定を上回り、倍の件数の申請があったことによる増額。ここ数年の傾向や今後の見通しを踏まえて、来年度予算にはどのように反映させる考えか。

**建設水道課長** 一昨年は20数件、昨年は10件と、年度によって変動します。冬

に大雪となった年は増加する傾向があります。来年度は10件程度を見込んでいます。



増える空き家解体

## 空き家等解体事業

**鈴木光一議員** 物価高騰などの影響で、解体の費用が高額となっていないか。解体補助金の増額は考えていないのか。

**建設水道課長** 平均して40坪程度の空き家が多く、解体費用は250万円前後となっています。現時点で、おおむね適正と考えて



いますが、今後検討していきます。

## 町道橋梁について 今後の対応

**細谷議員** 現在、町道に架かる橋梁は59あり、中には供用開始から100年を経過した橋梁もある。今後の維持管理の対応は。

**建設水道課長** 安全確保の面から、5年ごとの計画的な保守点検に努め、ランクに応じた適切な修繕を行うなど、今後も継続して対応していきます。



橋梁修繕工事中の旧五百川橋

## 会計年度任用 職員について

**柴田議員** 現在採用している会計年度任用職員の人数、そのうち町外在住者の人数と、その方々の徴税の納付状況、また令和7年度の町正職員の採用人数は。

**総務課長** 人数は106名で、町外在住の方は25名です。納付状況は、所得税が約23万円、住民税が約212万円程度で、それぞれ該当する市町村へ納付しています。また、令和7年4月採用の町正職員は3名です。

## 新型コロナウイルス、 国からの助成減額

**鈴木義昭議員** 歳入予算の新型コロナウイルス定期接種ワクチン確保事業に対する助成金1320万円の減額理由は。

**健康福祉課長** 国の資金管理団体からの助成金が皆減したためです。

## 町営住宅 退去時の修繕費

**佐竹議員** 退去時の修繕費として150万円とあるが、どの施設の何を修繕するのか。

**建設水道課長** 町営の、みどりハイツ、中郷ハイツ、さゆりハイツ、みなみハイツの各1件ずつで、内容は、フローリングや洗面所などの破損部や汚れているところなどを修繕します。



町営住宅の中郷ハイツ

## 議題76号

### 国民健康保険 特別会計増額・ 減額補正の理由は

**和田議員** 保健衛生普及費が10万円の減額、疾病予防費が10万円の増額になっている理由は。

**健康福祉課長** 減額については、健康まつりの事業実績で不用額が生じたためです。増額については、糖尿病重症化予防事業を実施するためです。

## 議題83号

### 学校用地取得の 現状は

**長岡議員** 義務教育学校の用地取得について、地権者の相続登記や県外在住者との調整が必要と聞くが、取得は計画どおり順調に進む見込みか。

**教育文化課長** 相続登記については現在手続き中です。その他についても用地

取得が計画どおり順調に進むように、努力してまいります。



義務教育学校 整備予定地

## お詫びと訂正

本紙第160号（令和7年10月31日発行号）の4頁特集記事内で町民の声をお寄せいただいた方のお名前（ふりがな）に以下の内容で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【誤】 白田隆美（しらた たかみ）さん  
【正】 白田隆美（しらた たかよし）さん

# 令和7年12月定例会議案採決一覽

番 号	議案概要	結 果	青木	和田	柴田	長岡	阿部 正明	鈴木 義昭	白田	石井	鈴木 光一	細谷	佐竹
<b>人事案件</b>													
議第63号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い志藤一枝氏（川通）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第64号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い清野忠市氏（古横）を新任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第65号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い小林幸子氏（大沼）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第66号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い渡辺良明氏（大谷第二）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第67号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い佐藤亮二氏（新宿）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第68号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い菅井源三郎氏（小原）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第69号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い高橋道子氏（水本）を再任	同意	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第70号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い笹原昌俊氏（長沼）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第71号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い佐竹敏子氏（太郎第一）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第72号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い柴田栄三郎氏（元町）を新任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第73号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い鈴木敏広氏（松程）を再任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第74号	朝日町農業委員会委員の任命 任期满了に伴い鈴木好一氏（ハツ沼）を再任	同意	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>補正予算</b>													
議第75号	一般会計補正予算（第5号） 5,900万円増額／総額70億9,150万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第76号	国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 85万円増額／総額9億1,655万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第77号	介護保険特別会計補正予算（第2号） 186万円増額／総額12億4,568万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第78号	病院事業会計補正予算（第1号） 収益的収支690万円増額／総額8億9,290万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第79号	集落排水事業会計補正予算（第1号） 収益的支出予算内の組換え、流用／総額3,300万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第80号	水道事業会計補正予算（第2号） 営収益的収支200万円増額、予算内流用 ／総額1億4,930万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>条例改正等</b>													
議第81号	朝日町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告等に鑑み、町職員の給与の改定を行うもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第82号	朝日町特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正 町長、副町長、教育長、町議会議員に支給する期末手当 支給割合の改定を行うもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>財産の取得・契約案件</b>													
議第83号	財産の取得 取得価格1億4,422万円 町立あさひ未来学園建設用地として、緑が丘公園北側に 位置する水田及び雑種地を取得するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛成：○ 反対：×

※阿部為吉議員は議長のため採決には参加しません。

※補正予算及び決算の金額は万円以下切り捨てで表記しています。



# 人事案件

## 議第 63 ～ 74 号

### 朝日町農業委員会委員の任命について

町長より議会の同意を求められ、採決の結果、可決されました。  
任期は令和7年12月21日から令和10年12月20日までの3年間です。



しとうかずえ  
志藤 一枝氏  
(川通)



せいのちゅういち  
清野 忠市氏  
(古模)



こばやしきこ  
小林 幸子氏  
(大沼)



わたなべよしあき  
渡辺 良明氏  
(大谷第二)



さとうりょうじ  
佐藤 亮二氏  
(新宿)



すがいげんざぶろう  
菅井 源三郎氏  
(小原)



たかはしみちこ  
高橋 道子氏  
(水本)



ささはらまさとし  
笹原 昌俊氏  
(長沼)



さたけとしこ  
佐竹 敏子氏  
(太郎第一)



しばたえいざぶろう  
柴田 栄三郎氏  
(元町)



すずきとしひろ  
鈴木 敏広氏  
(松程)



すずきよしかず  
鈴木 好一氏  
(ハツ沼)

## 全員協議会による現地視察

**調査日** 令和7年12月5日(金)

**調査箇所** 朝日自然観コテージ村建設現場

**調査目的** 令和7年9月議会において「朝日自然観コテージ村」整備事業コテージ新築工事(第1工区～第3工区)の請負契約が締結・承認され、令和8年3月25日の完成期限に向けての進捗状況を把握するため、全議員と担当課職員の出席の下、現場調査を行いました。

**予定建設棟数**

第1工区	新築3棟
第2工区	新築3棟
第3工区	新築3棟
S棟リフォーム	2棟



朝日自然観コテージ村建築現場を調査

**所感** 現場は前日からの降雪により積雪量が多く、除雪を行いながらの作業となっていた。外構工事についても水道管などの埋設状況を確認しながらの作業であり、難航している状況であった。今後も進捗について注視したい。

# 町政に問う 一般質問

## ◆一般質問とは

議員による町民のための施策提言の場。その実現に向けた方策を、町長・執行部側と真剣に質疑・答弁を介して政策議論します。



お持ちのスマートフォンやタブレットから二次元バーコードを読み込むと、各議員の質問を動画でご視聴いただけます。

1	長岡 裕二	「安全な町民生活を脅かす害獣対策について」 —行政（警察）、猟友会、町民の相互理解の醸成について— ドローンを活用した鳥獣被害対策の実証導入と、 町としての具体的な導入方針について	P 12
2	白田 忠一	当町の農業の現状と今後の振興策について	P 13
3	和田 一則	朝日町の交通網について 義務教育学校について	P 13
4	細谷 秀明	地域コミュニティ交通の利便性向上に向けて！ 当町としての今後のクマ対策は	P 14
5	青木 裕子	稼ぐ観光に向けた取り組みにおける現状と展望について	P 14
6	佐竹 祐樹	クマ出没、災害発生時等の連絡について	P 15
7	阿部 正明	朝日町が誇る特産品（りんご等農産物）の生産（栽培）、 販売体制の現状と支援は	P 15

## 鳥獣対策実施隊の 立場を明確化

### 町長 実施隊の意見を聞き ながら検討

【質問】 猟友会への報酬体系、安全確保、責任の明確化について伺う。

【町長】 猟友会員を実施隊として委嘱し、交付金で捕獲などの単価報酬を支給しています。増額要望はありませんが、会長と協議します。補償は労災補償（実績あり）です。安全装備は今後検討し、活動は役場の指示下で町が管理・責任を負います。

【質問】 実施隊を含む町の協議会の実績がないと聞いている。「必要に応じて話す」ではなく、協議の仕組みを明確化し、定例会議を設けるべきではないか。

【町長】 状況を踏まえ、

実施隊の意見を聞きながら検討します。

【質問】 サルの群れが増え、果樹など基幹産業に影響が出た場合、どう対処するのか。

【農林振興課長】 生活圏に近づく前に「人里は危険」と学習させることが重要です。爆竹やパチンコなどによる追い払いを徹底し、被害の未然防止を図ります。目撃情報は、速やかに町へご連絡いただき、迅速に対応します。

その他、ドローンを活用した鳥獣食害対策の実証検証や、今後の実施予定および可能性について伺います。



実施隊がいなければ、巨大イノシシによる被害が拡大する



長岡 裕二 議員





# 当町の農業の現状と 今後の振興について

## 町長 地域農業を次世代に 引き継ぐことを目指す



白田 忠一 議員

【質問】 地域計画とは10年後を見据え、将来の地域の農地を誰がどのように利用し、地域農業を維持、発展させていくのかを、地域の話し合いによって決める計画。令和7年3月まで策定することが義務化されたが、結果はどのようなになったか。

【町長】 農業者に対して将来の意向や農業を継続するかどうか、規模を縮小、拡大したいのかなどのアンケート調査を行い、その結果を踏まえ、農業関係者によるワークショップを町内3地区で2回ずつ開催しております。今年3月には、結果を反映した目標地図および地域計画を策定したところとです。

全国的には将来の担い手不在の農地が、3割となっておりますが、当町は5割弱となったところとです。

【質問】 今後、どのような取り組みを行うっていくのか。

【町長】 地域計画は毎年見直しを行う必要があるため、状況を反映しながら地域農業を次

世代に引き継いでいくことを目指してまいります。

【質問】 クマやイノシシなどの捕獲数が増加していることに伴い、埋設施設を増設する考えはないか。

【町長】 猟友会の負担軽減となるような方法について情報収集を行い、今後検討してまいります。



有害鳥獣埋設施設の設置を

# 町内交通網・ 義務教育学校は

## 町長 効率的な運用・ 丁寧な説明



和田 一則 議員

【質問】 町内交通網について、公共ライドシェアを活用し、一般の方が自分の自家用車を用いて送迎ができるようなシステムを構築できないか。

【町長】 当町では、公共ライドシェアを活用したデマンドタクシーなどの事業を行っていますが、他自治体の導入事例などを参考にしながら、町民の利便性なども考慮して検討してまいります。

【質問】 義務教育学校開校により、閉校となる4校の利活用は。

【町長】 建築年度が新しく経過年数の短い、西五百川小学校および宮宿小学校の体育館、

ならびに大谷小学校の校舎・体育館は、原則として解体せずに活用する方針です。

【質問】 制服、運動着、ランドセルなどの切り替えは。

【町長】 町民の関心が高い制服につきましては、令和8年度中に決定したいと考えています。また、運動着、シューズ、カバンなどの学用品も、令和8年度中の決定を目指して検討を進めています。なお、現在使用



義務教育学校完成イメージ図

# 「町民の足」対策は

## 町長 利便性向上のため 現体制を維持



細谷 秀明 議員

【質問】 寒河江市・朝日町間の直行バスの利用者は、過去3年間対比では激減している状況である。

【質問】 今後の乗車人員や収支状況を踏まえると、運転手の確保については現在の業者委託ではなく、直営で対応していくべきではないか。

【政策推進課長】 さまざまな経費や人的な課題もあることから、総合的に判断した結果、現体制で対応していくべきと考えております。

【町長】 西村山管内における通学者の減少などにより、利用者は年々減少していま

すが、アンケート結果では現運行情況を希望する声が最も多いことから、今後も「通学」の足」として現在の運行体制を維持していきます。

【質問】 二次交通移動支援事業は開始から3年が経過し、利用者も増加傾向にある。今後の体制についての考えは。

【町長】 定額でタクシーを利用し、宮宿地内を移動できることから、町民の利便性



寒河江市・朝日町間を運行している直行バス

# 稼ぐ観光、茂木町と 人材も交流を

## 町長 ぜひ連携して いきたい



青木 裕子 議員

【質問】 空気神社を起点とした経済活性化においては、新たな取り組みへの努力がうかがえる。さらなる推進として、道の駅で新規導入予定のキッチンカーを空気神社駐車場やロッジ白倉に配置した営業や、自動販売機を設置してのお土産品の販売はいかがか。

【総合産業課長】 キッチンカーについては、3施設で柔軟な営業ができるよう取り組んでいます。自販機設置などについては、指定管理者と協議しながら検討していきます。

【質問】 世界的な有名誌で「2026年に先

行くべき世界の旅行先



生産者との連携体制の仕組み、接客、陳列、サービスなど学ぶ点の多い「道の駅 もてぎ」

25選」に山形県が選ばれた。山岳観光の環境整備の拡充や農泊の推進について、どのように考えているのか。

【町長】 この好機を逃さずに、大切な観光資源と捉え、近隣市町村や県と連携しながら、さらなる充実を図ってまいります。

【質問】 友好都市協定を締結している茂木町

の道の駅は、全国でもトップレベル。物産品の交流にとどまらず、人材の交換研修などを行い、「稼ぐ観光」につなげてはどうか。

【町長】 素晴らしい提案であると考えます。茂木町と、(株)朝日町総合産業開発と連携を図りながら、進めてまいります。

【町長】 素晴らしい提案であると考えます。茂木町と、(株)朝日町総合産業開発と連携を図りながら、進めてまいります。



# クマを近づかせない 対策は

**町長**  
**有効** 緩衝帯を設けるのが



佐竹 祐樹 議員

【質問】 町として、クマが人里に下りてこないようにするための対策や考えは。

【町長】 国や県の事業を活用し、住家周辺の「放任果樹木の伐採」などへの補助を考えております。

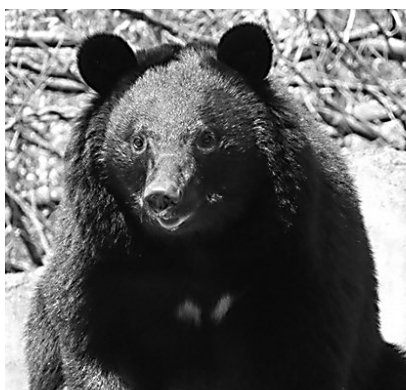
また、対応策として「緩衝帯」を設けることが、有効といわれています。人と動物の生活エリアを明確に区分することが重要です。

少子高齢化や人口減少、管理者が地元にいることが原因で、十分な手入れができない状態が続いているのが現状です。やぶや草むらを増やさないために、農地を持っている

方だけではなく、地域全体で取り組むことが必要であり、地域住民の意識の醸成を図ってまいりたいです。国や県の事業を活用した

「緩衝帯の整備」に取り組むことは可能ですが、持続していくための体制が整わなければ、同じ課題が生じてしまうので、多面的機能

支払交付金や中山間地域等直接支払交付金を活用し、維持管理の体制づくりを進めるとともに、これまで取り組みを実施し



人里に近づけさせない対策を

ていない地域への支援策などを検討しながら、クマが人里に近づかないための対策を講じてまいります。

※多面的機能支払交付金：農業者と地域住民が農地、水路、農道などの地域資源を共同活動で保全管理している活動組合に交付する交付金制度です。  
※中山間地域等直接支払交付金：農業者が不利な中山間地域で農業を営む農業者に対して、平地地域との生産コスト差を補填するために支給される交付金です。5年以上農業を続けることを約束した農業者の方々に対して、交付金が出ます。

# 共同で設置する 「電気柵」への補助は

**町長**  
**2人以上での申請も補助対象です**



阿部 正明 議員

【質問】 果樹団地内において、隣接する2人のりんご栽培者が、それぞれ個別に電気柵を設置するのではなく、共同で2つの園地を一体的に囲うことで、境界部分の配線が不要となり、結果として経費削減につながると考える。こうした共同設置による電気柵に対する補助は。

【農林振興課長】 個人で設置する場合の補助限度額を基準として算定します。隣接する2人で話し合って申請していただき、共同で設置する場合についても補助の対象となります。

【質問】 80歳以上のりんご栽培者にとつ

て電気柵の設置や回収の作業は重労働です。その作業を町内在住者に委託する場合の支援策を新たに設ける考えは。

【農林振興課長】 栽培者の高齢化もあり、年齢要件や一定のルールを設けた上で、支援策を検討する必要があると考えます。

【質問】 販売者の協力を得て、全国に発送するりんご箱の中に、町が作成した1種類のPRチラシに限らず、「空気神社」や「大沼の浮島」「ワイン



有害鳥獣対策のための電気柵

# 総務文教常任委員会行政調査報告

令和7年10月7日(火)～8日(水)

## 福島市立 しょうりょう 松陵義務教育学校



## 福島県飯舘村立 いいたて希望の里学園



### 目的

当町では、時代の変化に対応しつつさらなる教育の推進を図るため、保育園および義務教育期間全体を通して一貫した教育目標のもとで行われる小中一貫教育に移行していくことを検討し、3つの小学校と1つの中学校を結合した、施設一体型義務教育学校「あさひ未来学園」の創設を決定した。

現在、令和11年4月の開校に向け準備が進められている中、義務教育学校の先進事例を調査することで、義務教育学校への理解を一層深め、「あさひ未来学園」に関して、より良い議論や提言につなげることを目的とする。

### 参加者

和田一則委員長  
石井喜久男副委員長  
細谷秀明委員  
阿部正明委員  
鈴木義昭委員  
長岡裕二委員  
阿部正文議会事務局長

### 福島市立松陵義務教育学校

今年4月、既存小学校4校（うち1校は事前に統合済）と中学校1校を統合して開校。児童生徒807名で、1年～6年生（小学生）と7年～9年生（中学生）は各学年3学級、特別支援学級は4学級編成。

既存校舎の改修と新校舎建設を並行しつつ、工事中の部分があっても教育活動は支障なく実施。通学方法は、前期課程は片道2km以上でスクールバス、後期課程は徒歩か自転車。統合決定から開校までのスピード感は、朝日町でも参考にするべきという所感でした。



### 飯舘村立いいたて希望の里学園

震災後の避難解除後も人口回復が進まない中で設立された義務教育学校で、開校6年目。児童生徒75名の小規模校だが、複式学級を教科担任制で補い、効率的に授業を運営している。通学はスクールバス対応で、域外からの通学者や併設の認定こども園児も利用。こども園との連携交流により、ゆとりある教育環境を実現しており、朝日町でも教科担任制や連携交流を積極的に取り入れるべきだという所感でした。





# 議会の活動

## 視察の来訪がありました

### 福島県大玉村議会 おおたまむら 議会運営委員会・議会広報編集特別委員会

視察日：令和7年11月10日（月）

#### 【研修目的】

議会運営全般および議会広報編集に関する調査について、相互に活発な質疑応答により議会の活性化に資することを目的とする。

#### 【研修内容】

意見交換会、活性化特別委員会、議会中継、政務活動費、地域おこし協力隊との情報交換会などについて説明を行いました。また、議会広報編集については、作業工程や役割分担、地域のリーダーからの提言の取材のあり方などについて意見を交わし、多様で有意義な意見交換会となった。



### 宮城県七ヶ浜町議会 しちがはままち 議会広報広聴常任委員会

視察日：令和7年11月17日（月）

#### 【研修目的】

議会広報誌作り全般について（編集方針、編集内容、特徴ある企画ページなど）

#### 【研修内容】

事前に質問のあった項目などについて、長岡広報常任委員会委員長および事務局による回答の後、質疑応答に入りました。活発な質問をいただき、有意義な情報意見交換の場となった。



### 熊本県五木村議会 いつきむら 川辺川ダム対策再建特別委員会

視察日：令和7年11月18日（火）

#### 【研修目的】

コミュニティ交通に関する調査（各事業の実施方法、デマンドタクシー、寒河江市・朝日町間の直行バス、コミュニティ交通構築などについて）

#### 【研修内容】

事前に質問のあった項目などについて、担当の政策推進課を中心に回答し、その後質疑応答を行った。五木村は中山間地で当町と環境面で共通点も多く、有意義な情報交換ができた。



# 大江・白鷹・山辺 両町協議会報告

## 両町協議会の目的

朝日町と隣接する町との協議会です。  
両町共通の利益、開発促進に寄与し、両町の住民福祉のため、同一步調を基盤として、強力に推進することを目的としています。

### 山辺・朝日両町議会議員協議会

令和7年 10月 15日（水）  
（株）朝日相扶製作所 リバーサイド研修センター

#### ・現地視察研修

（株）朝日相扶製作所第2工場

#### ・協議

- (1) 令和6年度経過報告
- (2) 両町共通課題について
  - ・議員のなり手不足について
  - ・鳥獣被害対策について



（株）朝日相扶製作所「リバーサイド研修センター」で行われた総会の様子

### 朝日・白鷹両町連絡協議会

令和7年 10月 23日（木）  
白鷹町中央公民館 大会議室

#### ・協議

- (1) 令和6年度事業経過と収支報告について
- (2) 国道287号線の整備状況について
- (3) 広域観光について



白鷹町長による主催者あいさつ

### 大江・朝日両町議会議員協議会総会

令和7年 10月 24日（金）  
大江町役場 大会議室

#### ・協議

- (1) 要望書の提出
  - ・主要地方道長井大江線道路改良
  - ・一般県道中山三郷寒河江線道路改良
  - ・一般県道左沢浮島線道路改良
  - ・県河川に関わる最上川治水対策の推進について



西村山地方選出の県議へ要望書を提出



## 議員研修会への参加

### 山形県町村議会議長会 議員研修会

令和7年10月27日（月） 山形国際交流プラザ（山形ビッグウイング）

**講演** 「災害時の議会・議員の役割」

**講師** 中央学院大学社会システム研究所  
教授 福嶋 浩彦 氏

今回のコロナ禍を通し自治体議会における業務継続計画の重要性が再認識されたのは間違いない。

- ◆ポイント ◎継続したい第一は住民との対話  
◎第二は徹底した議員間の討議  
◎第三は意思決定機関としての役割と責任  
などについて有意義な講演をいただいた。



**講演** 「議会改革・議会活性化のための議員活動」

**講師** 東京大学大学院法学政治学研究科  
教授 金井 利之 氏

- ◆ポイント ◎議会活動の総量  
◎なり手不足問題議員の多様性  
◎議会と住民  
など、議会や議員、住民それぞれの課題を踏まえた講演で、議員一人ひとりが襟を正し、議会議員活動に向き合う必要性を感じた有意義な講演会だった。

### 村山地方町村議会議長会 議員合同研修会

令和7年12月19日（金） 山辺町中央公民館（集会ホール）

**講演** 「議員の責務と一般質問のあり方」

**講師** 全国都道府県議会議長会  
元事務局次長 内田 一夫 氏

- ◆ポイント  
◎議員の責務と活動・コンプライアンスの特色  
◎政治倫理、ハラスメントの防止（禁止）  
◎一般質問等により議論を活性化させるには  
などについて有意義な講演会だった。



## 地域を見つめる リーダーたちの提言

宇津野区長  
あべ かずとし  
阿部 和寿さん



皆さんの地域の区長さんから、  
町発展に向けた貴重なご意見を伺います。

### 提言 1

#### 地域担当職員のあり方

区の課題解決に向け、行政との橋渡し役としてお願いしているのが地域担当職員です。しかしながら地域へのサポート役としての活動が十分に見えないのが実情です。地域の現場で起きていることを実際に感じ取り、把握した課題を解決につなげるとともに、その内容を日常の業務へ反映していただきたいと思っています。

### 提言 2

#### 町民の足確保

町民の移動手段として長年親しまれてきたタクシー業者が、近々営業を終了すると聞いております。現在はデマンドタクシーが運行されており、日中はさほど不便は感じないものの、夜の会合や緊急時の移動はタクシーに依存するしかないのが実情です。今後、そうした不安を払拭するためにも、行政からの支援策を早急に検討していただきたいと思います。

### 提言 3

#### 民家等の雪対策事業

当町の高齢化が加速しているのに加え、一人暮らしの世帯も多くなっており、冬場の雪下ろし作業が大きな負担となっています。町では「民家等の雪対策事業」を実施していますが、世帯の条件に制約があり該当しない状況も散見されることから、さらなる緩和策を講じるなどの対応をぜひ検討していただきたいと思います。

次の定例会は **3月2日(月)** 開会予定です。

パソコンやスマートフォン等で、  
議会中継をご覧ください。  
録画でもご覧ください。



山形県朝日町議会

検索

議会だより取材のため腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ● ご意見・ご感想は議会事務局まで ●

tel:0237-67-3306 fax:0237-67-2117  
mail:gikai@town.asahi.yamagata.jp

#### 【発行責任者】

議長 阿部 為吉

#### 【議会広報常任委員会】

委員長 長岡 裕二

副委員長 佐竹 祐樹

委員 柴田喜久雄

委員 鈴木 義昭

委員 細谷 秀明

令和7年も過ぎ、国・県・町では歴史に残る出来事が続いた。  
政界では初の女性総理総裁が誕生し、国民の約80%が支持。国は物価高を最重要課題に掲げ、対策を進めている。当町では、義務教育学校の令和11年4月開校に向けた準備や、日本一のコテージ村の整備を目指した事業が進行中。  
令和7年の漢字一字は「熊」だった。次点は「米」。農業を基幹産業とする当町においては、農業への支援策も重要である。さて、今年の漢字は何か？  
まずは異常気候に負けずうま(午)く豊作となることを願いたい。

柴田喜久雄

編集後記